

施術風景を覗いてみよう！

体外衝撃波装置

BTL-6000 FoCus®



一般的には3回程度の繰り返し治療で効果が確認されています。外来通院で治療が可能です。治療後もすぐに歩行できますよ！

体外衝撃波の装置には、浅くて広い範囲に照射でき筋肉をほぐす効果がある「拡散型」と、患部にピンポイントに照射する「集束型」の2種類があります。当院では高い除痛効果と組織修復効果をあげることができる「集束型」を導入しています。

STEP1 エコーを撮り患部をマーキング



丁寧にヒアリングし、痛みが強い部分を確認。照射部分に印をつけます。

STEP2 照射(約10分間)



低レベルの照射から開始し、痛みに対する反応をみながら徐々に出力を上げていきます。目的とするショット数(通常2000~3000発)に達したら終了します。

患者さんインタビュー

テニスとダイビングが趣味です！

A.Kさん(50代)



リラックスできるようおしゃべりしながら行きます♪

かかとを歩いて歩けないほどの激痛で受診

今年8月に急にアキレス腱に激痛が走り、他院で石灰化していると診断されました。痛み止めなどで様子を見ていましたがなかなか良くなり、西能クリニックを受診したところ、橋口先生より体外衝撃波治療を紹介されました。新しい治療法への不安はありましたが、丁寧な説明と比較的低価格などで安心して受けることができました。

痛みが消えて趣味のテニスも再開！

治療中は、痛みを確認しながら少しずつ照射レベルを上げてもらえるので、怖くありませんでした。治療後は、少ししびれている程度で特に赤みなども出ず、2、3日後には痛みが消えているのを実感。通常通り歩けるようになり、それからずっと痛みはありません。2回目の治療後からは大好きなテニスも再開！先生から「ストレッチが大切」と言われたので、今後はこまめなストレッチも心がけながら運動を続けていきます。

体外衝撃波 Q&A

Q. どのくらいの除痛効果が期待できますか？

A. 状態によって個人差があります

一般的には60~70%の患者さんから除痛効果が得られたと報告されていますが、体外衝撃波治療は完全なる除痛を保証するものではありません。状態や原因によって症状の軽減や改善に個人差があります。

Q. 治療をオススメできない対象の方はおられますか？

A. 基本的には小学生からお年寄りまでOK

国際衝撃波治療学会で示されている禁忌症として、悪性腫瘍、胎児、妊婦、肺への照射、骨端線(成長線への照射)、脳・脊髄への照射、血栓・血液凝固異常のある方、などがあります。

Q. 治療後は安静にしなければいけない？副作用は？

A. 日常生活レベルでの制限はありません

副作用も基本的にありません。治療中や治療後に痛みや発赤、皮下出血などが出る場合がありますが、いずれも一時的で、数時間~数日で軽快するといわれています。念のため2日程は激しい運動は控えてください。

体外衝撃波治療は、比較的手軽に除痛し、組織を回復させる治療法です。気になった方は当院の医師までご相談ください。



整形外科センター 西能クリニック 体外衝撃波治療の受付は

診療受付時間 木曜午後 3:00~5:00
予約・お問い合わせ ☎ 076-422-1551 (西能クリニック)

くわしくはこちら！



ひじ、肩、ひざ、関節の痛みにも…治療の選択肢が増えていきます！

自由診療の可能性を深掘り！

歯科矯正やインプラント、眼科のレーシックなど、近年ぐっと身近になった自由診療。保険適用外のため比較的高額ですが、新たな治療の選択肢の一つとして期待する人が増えています。当院でも「治療が続いているが良くなる兆しが感じられない」「手術を勧められるがまだしたくない…」という患者さんに向けて、2021年にPRP療法、2023年10月に体外衝撃波治療を導入しましたので、その効果や適用についてご紹介します。



PART1 最近よく聞く

体外衝撃波治療について知りたい！

プロスポーツ選手も注目！

体外衝撃波治療とは、痛みがある箇所の皮膚の上から衝撃波(音速を超えて伝わる高出力の圧力波のこと)を照射し、除痛と組織修復を促す治療法です。リスクが少なく費用も安価なのが特徴で、欧米では30年以上前から導入されています。

！(体操の内村航平選手も受けたことで有名だね！)

難治性※の疼痛疾患の患者さんや、長引く怪我に悩むスポーツ選手の治療の幅を広げたく、富山県内では導入している病院が少ない体外衝撃波治療を導入しました。

※難治性…6ヶ月以上の保存治療(内服薬・湿布など)を行っても痛みが改善しない症状

整形外科 橋口 津医師



POINT1 非侵襲・短時間！
注射や手術と異なり、体への負担が少ないのが特徴。入院の必要がなく外来通院で短時間で行うことができます。

POINT2 照射中の痛みが重要！
患部にあえて衝撃波を照射するため、治療中は痛みを伴います。
(患部がゴリゴリ痛んだら効いている証拠。患部じゃない部分に照射しても痛みを感じないのでわかりやすいですよ！)

POINT3 期待できる効果

除痛

過敏になった末梢神経を壊し除痛をはかります

組織再生

血流を改善することで修復を促します

POINT3 費用負担が少ない
費用は1回9,900円~(学割6,600円~)*。ただし難治性の足底腱膜炎の場合のみ、保険診療の対象になります。
※症状に応じて金額が変わります。

どのような方に有効？

- 難治性足底腱膜炎(保険適用あり)
- 腱障害: 肩石灰性腱炎、テニス肘、がそくえん 驚足炎、アキレス腱炎など
- 骨障害: 疲労骨折、シンスプリント、オスグッド病、有痛性外脛骨など
- 筋障害: 筋膜炎、筋挫傷など

スポーツをする方に知ってほしい！

身体へのリスクも少ない体外衝撃波治療は、即効性に優れており、副作用もほとんどありません。大会を控えたスポーツ選手や、すぐに手術することに抵抗がある方に、治療の選択肢の一つとして知っておいていただきたい治療法です。

橋口医師は「カタール・富山」のチーフチームドクターでもあるのです！

